

世界バプテスト祈禱週間の祈り

2021年11月28日(日)～12月5日(日)

11/28(日) エフェソ 6・18	「世界バプテスト祈禱週間」のために 全国諸教会・伝道所の働きとして「世界バプテスト祈禱週間」の取り組みが豊かに導かれますように。目標額として4,000万円が掲げられています。私たちの祈りが「世界」にひらかれ、世界宣教の働きを覚え、ささげていけますように。
11/29(月) 哀歌 3・22～25	日本バプテスト連盟から国外に派遣されている4組の働き人を覚えて インドネシア:野口日宇満・野口佳奈両宣教師、カンボジア:嶋田和幸・嶋田薫両宣教師、ルワンダ:佐々木和之1MV、シンガポール:伊藤世里江AMCを覚えて。コロナ危機の中、それぞれのご健康と働きが支えられ、主の豊かな導きがありますように。
11/30(火) Iコリント 15・58	連盟の国内伝道の働きのために 全国支援・地域協働プロジェクト「バプテスト北九州地方連合宣教支援センター」の働きと「東京北教会・多文化共生の居場所となることを目指す教会づくりプロジェクト」の取り組みが祝されますように。また国内での協力伝道の働きが導かれますように。
12/1(水) IIコリント 1・4	「福島移住女性支援ネットワーク」「会津放射能情報センター」「プリ・キンダーガルテンスクール」を覚えて 福島県内の外国にルーツをもつ移住女性とその子どもたちのために。会津で放射能の恐怖の中で孤立する人びとと手を繋ぎ、地道な働きを進めているセンターのために。コロナの感染拡大により困窮状態に陥っているプリの子どもたちや家族、また、スタッフの働きを覚えて。
12/2(木) IIテサロニケ 3・16	「ウムチョ・ニャンザ」「イドナ村女性協同組合」「ライズ&シャイン」を覚えて 和解と共生、生活向上を目指し活動しているルワンダの女性たちのために。政治的、経済的に厳しく不安定な状況にあるパレスチナの女性たちを覚えて。ネパールにて人権が軽んじられている寡婦や単身女性の自立のためメンタルケアや職業訓練を進めている働きを覚えて。
12/3(金) ルカ 4・18～19	BWA i d (世界バプテスト連盟救援委員会)の働きを覚えて 世界各地で起こる自然災害や紛争などにより緊急支援を必要としている方がたに助けと励ましが一刻も早く届けられ、継続した支援が行われますように。また、支援活動を担う方がたの安全と健康が守られ、働きが豊かに進められますように。
12/4(土) エフェソ 3・16～17	アジアバプテスト女性連合 (ABWU)、世界バプテスト連盟女性部 (BWAWD) を覚えて コロナ危機の中にあっても、希望をもって互いに祈り合い、共に世界宣教の働きを担っていくことができますように。世界、アジアのバプテスト女性たちとの連帯の輪が強まりますように。
12/5(日) Iコリント 3・9	日本バプテスト女性連合と各女性会の働きと歩みのために 各女性会の働きが支えられ、繋がりが強められますように。女性連合の働きが導かれ、財政が支えられますように。『世の光』が十分に用いられ、購読の輪が広がりますように。役員、実行委員、幹事、事務所スタッフの働きのために。